



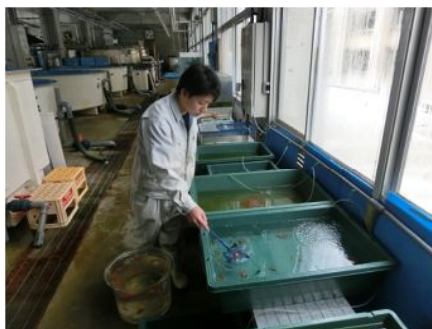
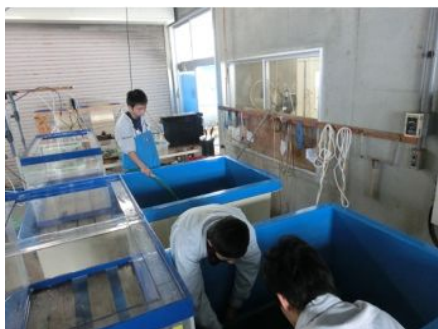
【クラブ活動の紹介】 Be Unique! 海洋ならではの挑戦

2013 マリンバイオ部 活動報告No.16

～ 1月 ～

◎ 始動

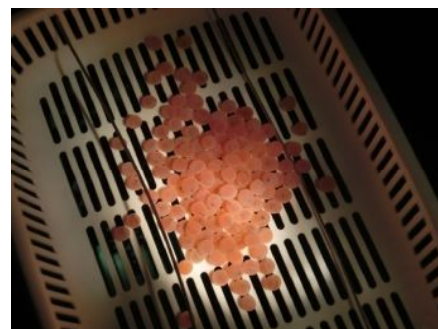
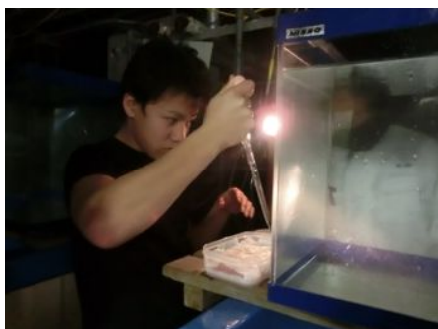
年末は31日まで活動し、年始は3日から活動しています。今年も海洋栈橋魚類相調査を継続し、魚類の飼育、繁殖などを頑張っていきます。



[活動開始]

◎ 1月5日 シロザケ発眼卵収容

今年も2000粒の発眼卵をサケ放流事業実行委員会からいただき、飼育槽と発眼卵の温度を合わせ、静かに収容しました。昨年のように上手く育て、放流したいです。(積算温度: 379.0℃・日)



[シロザケ発眼卵収容]

◎ 飼育生物



[クサウオ]



[ユウダチタカノハ]



[ハリセンボン]

昨年から飼育しているクサウオとユウダチタカノハが配合飼料を食べるようになりました。ユウダチタカノハはやや南方の魚で、12月31日に採捕したものです。また、新たにハリセンボン(部員持ち込み)の飼育も始めました。南方の魚のため冬の低水温にずいぶん弱っていますが、何とか餌付けし、回復させて展示できるようにしたいと思います。